

令和4年度の主要事業

公益財団法人 日本消防協会

平成25年制定の「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の趣旨に沿い、コロナウイルス感染症対策を講じつつ、消防団の充実、地域防災力の強化につながるさまざまな事業を実施します。

○中核的役割を果たす消防団の充実

- ・ 消防防災をめぐる諸情報の提供等
機関紙「日本消防」の活用、消防団幹部等の全国ベースあるいは各地域での研修実施、実務研修向けテキストの作成、消防団の最近の活動事例紹介等を行います。
- ・ 消防団の装備の充実促進
防災学習車・災害活動車等、現場で役立つ車両の交付等を行います。
- ・ 全国大会の開催
消防操法大会、女性団員活性化大会等により、技術や、士気の向上等を進めます。

○消防団員の確保につながる消防団の周知、士気向上、福祉増進

- ・ 消防団、消防団員等の表彰
長期にわたる充実した活動を行ってきた消防団、消防団員等を表彰します。
- ・ 消防応援団のご協力による事業
消防応援団員である有名タレントのご協力による全国30局ネットのラジオ放送「おはよう！ニッポン全国消防団」を毎週実施し、団員士気向上、国民の理解増進を進めます。
- ・ 「全国消防団応援の店」の普及
消防団員に対しあたたかい配慮を行って下さる全国消防団応援の店の一層の増加を進めます。
- ・ 消防団員の処遇改善
国における消防団員の処遇改善の動きに呼応して処遇改善の推進、福祉共済事業や消防育英事業等の充実を進めます。
- ・ 消防団員確保対策の推進
消防団員の減少中が大きくなっていることを重要な問題と認識しながら、全国の消防団等関係機関の方々のご協力を頂きながら、新たに、さまざまな団員確保対策を進めます。

○地域防災力の充実強化

- ・ 地域防災体制強化の推進
国、防災推進国民会議等が10月に兵庫県で開催する防災推進国民大会に協力します。
- ・ 地域防災力を担う人づくり
少年消防クラブ全国交流大会では、競技の実施を中心に開催に協力します。
また、少年少女を対象とする防火推進等のポスター、作文募集を行います。

○新会館の建設

令和6年春完成をめざし、日本消防の総合的中核拠点となり、また全国市町村自治の発展への貢献をめざす新しい日本消防会館の建設を進めます。

負傷防止プログラム動画の御案内

消防団員等公務災害補償等共済基金（消防基金）

消防基金は、順天堂大学との共同研究により、ポンプ操法訓練中の負傷を防止するためのエクササイズ等からなる負傷防止プログラムを開発し、この動画を令和4年3月から消防基金ホームページ内（<https://www.syouboukikin.jp/movie/>）で公開しています。

関係各所におかれては、今後の消防団の訓練において是非御活用ください。訓練中の負傷防止の一助となれば幸いです。



「消防基金ホームページ」⇒
「動画」⇒「負傷防止プログラム
動画」（当該動画のQRコードは
上図のとおり）



1 負傷防止プログラム動画の内容

（1）負傷の原因や予防の知識を得るための「解説編」

ポンプ操法の動きはスポーツの動きと類似していることから、負傷の原因や予防に必要な知識について、日本オリンピック委員会専任ドクター等を歴任されたスポーツドクターが、わかりやすく解説しています。

（2）訓練の前に行うための「ウォームアップ編」

最新のスポーツ科学では、これまでのウォーミングアップでしばしば見られた静的ストレッチはウォーミングアップとしての効果が比較的低いとされています。そこで、相対的に効果が高いとされている動的ストレッチの中から短時間で簡単にできるものを中心に紹介しています。

（3）ちょっとした空き時間に行うための「トレーニング編」

日ごろからトレーニングを積むことが大切なことから、自宅で空き時間に簡単にできるトレーニングを紹介しています。

2 ポスター・リーフレットの配布

令和4年5月ごろ、関係各所へ当該動画の周知用のポスター及びリーフレットを送付するとともに、消防基金ホームページからダウンロードできるようにする予定です。関係各所におかれては、これらを御活用ください。

なお、当該動画について、御不明な点や御意見・御要望等があれば、消防基金企画課まで御連絡ください。

【問合せ先】消防基金企画課（E-mail：kikaku@syouboukikin.jp／電話：03-5422-1715）

地域防災の推進のための令和4年度の取り組み

一般財団法人 消防防災科学センター

当センターでは、地域防災の推進のためさまざまな事業に取り組んでいます。ぜひ、ご活用ください。

【防災啓発研修・防災啓発中央研修会の開催】

当センターでは、地震や火山のメカニズム、災害の教訓などをテーマに、一般住民の皆様や地方公務員の方々を対象とした講演会を、総務省消防庁及び関係都道府県との共催で開催しています。令和4年度は、防災啓発中央研修会をオンライン方式で6月下旬と11月下旬頃開催するほか、18団体において防災啓発研修を開催する予定です。

【ホームページを通じた各地の防災訓練の紹介】

当センターでは、各地で取り組まれている防災訓練の様子をホームページ(消防防災博物館)で紹介しています(動画)。みなさんの地域での今後の取組のヒントとなれば幸いです。

- 津波避難計画に基づく避難訓練(岩手県大槌町安渡地区)
- 釜石避難訓練 韋駄天競争(岩手県釜石市)
- 非常持ち出し品チェック(愛知県半田市岩滑区)
- 夜間津波避難訓練(静岡県牧之原市地頭方区)等

URL : <https://www.bousaihaku.com/video/>



非常持ち出し品チェック

【「外国人のための防災冊子「地震に自信を」」の作成】

大地震から身を守るための共通ポイントや、最低限必要と思われる事項について紹介する冊子を、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ポルトガル語版の5種類作成しています。ホームページからダウンロードできます。ご活用ください。

URL : <https://www.bousai-kensyu.com/knowhow/pamphlet01/>



【避難所HUG(風水害版)の貸し出し】

避難所の開設や運営についてゲーム感覚で考えることができる避難所HUG(ハグ)の風水害版を、地震版を開発した静岡県と共同で開発しました。大雨を想定して、避難所の開設・運営の大変さや留意点を関係者が集まって考えることができます。関係教材の貸し出しも行っていますので、みなさんの地域でも取り組んでみてはいかがでしょうか。

(連絡先: 研究開発部 齋藤・小松 TEL(0422)24-7803)



防火思想の普及・危機管理意識の高揚を目指して

一般財団法人 日本防火・危機管理促進協会

当協会は、防火に関する調査研究とその推進及び資料等の提供、国民保護等の危機管理に関する調査研究・普及啓発などの各種事業を通じて、防火・危機管理体制の充実発展に寄与することを目指しています。

■防火ポスター

毎年度秋と春の全国火災予防運動を広く周知するため、防火ポスターを作成し、全国の消防機関等に配布しています（令和4年度は、各154千枚を配布予定）。



令和3年度春のポスター

担当者等を対象に研究会を開催しています（令和4年度は、名古屋市（5月）、札幌市（5月）、東京都（10月）、岡山市（11月）の4箇所で開催の予定）。さらに、防災訓練を実施する際に役立つ情報について解説した危機管理のためのハンドブック、災害に備えるため家庭内で実施しておくことが望ましい事項について解説した防災小冊子などを作成し、市町村、消防本部等を通じて地域住民の方々に配布する予定です。

■林野火災防止用標識

入山者に対する林野火災防止の啓発を図るため、標識を作成し、全国の消防本部に配布しています（令和4年度は、80消防本部、3,500枚を配布予定）。



令和3年度の標識

■住宅防火対策の推進

住宅防火対策の推進のためのシンポジウムを全国で開催しています（令和4年度は、小樽市（8月）、鹿沼市（9月）、高松市（10月）の3箇所で開催の予定）。

また、地元CATV等と連携した住宅防火広報番組の制作（令和4年度は、稲沢市（10月）、さいたま市（11月）、長岡市（12月）の3箇所を予定）、展示会への出展、各種住宅防火広報資料の作成・配布による住宅防火思想の普及に努めています。

■危機管理体制調査研究

地方自治体の防災・危機管理業務に資する調査研究を実施するとともに、危機管理



令和3年度危機管理研究会（東京都）



令和3年度CATV等住宅防火広報事業（木更津市）